

《 長岡開府400年記念協賛事業 》

第26回 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル in 長岡 開催要項

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 後援 総務省 厚生労働省 スポーツ庁 新潟県 公益財団法人新潟県スポーツ協会
長岡市 公益財団法人長岡市スポーツ協会 一般社団法人長岡観光コンベンション協会
N S T 新潟日報社 株式会社エヌ・シー・ティ 株式会社長岡新聞社
3. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
4. 協力 株式会社クレーマージャパン 有限会社ファイルドルム岩本
5. 主管 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会
新潟県バレーボール協会 新潟県ソフトバレーボール連盟
長岡市バレーボール協会 長岡市ソフトバレーボール連盟
6. オフィシャルホテル 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
7. 開催期日 平成30年9月22日(土)～9月24日(月・祝)

8. 日程

9月22日(土)		9月23日(日)		9月24日(月・祝)	
16:00～16:30	受付	8:10～8:50	受付	8:10～8:50	受付
16:30～17:10	代表者会議	9:00～10:00	開会式	9:00	試合開始
17:20～18:00	審判クリニック	10:30	試合開始	～	(順位別リーグ戦)
		～	(組別リーグ戦)	14:30	試合終了予定
		15:30	試合終了予定	14:45～15:30	表彰・閉会式予定
		17:30～17:55	交流会受付		
		18:00～20:00	交流パーティー		

9. 会場 (1) 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「アオーレ長岡」 市民交流ホールA及びアリーナ
〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10 電話 0258-39-2500
(2) 交流パーティー
「長岡グランドホテル」 悠久の間
〒940-0066 新潟県長岡市東坂之上町1丁目2番地1 電話 0258-32-3111
10. 種目 シルバーの部：コート内の選手は、50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名であること。
11. 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会（以下「日本バレーボール協会」という。）への加盟を完了していること。
(2) 参加者（監督及び選手）は、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する2名は、日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
(5) 参加希望者（チーム）が多数ある場合は、前年度のフェスティバルに参加していない者（チーム）を優先して参加させなければならない。
12. 参加資格の審査 (1) 参加申込みが行われたチームにあっては、参加資格について審査し、適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わず推薦団体（都道府県ソフトバレーボール連盟）に申込書を返却する。
(2) 参加申込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。

13. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督1名、選手は50歳以上（昭和44年4月1日以前に生れた人）の男女各2名、60歳以上（昭和34年4月1日以前に生れた人）の男女各2名の計8名以内とする。
- (2) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在を基準とする。
- (3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備えて、年齢構成を満たして6名以上のチーム編成に努めて参加すること。
- (4) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録した者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入一覧表」を再提出すること。
14. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2018年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。
- (2) コート内では、常に50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名の4名でプレーしなければならない。
- (3) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用する。
- (4) 選手は、参加申込書の1～2番に50歳以上の男性、3～4番に50歳以上の女性、5～6番に60歳以上の男性、7～8番に60歳以上の女性を記載する。
- (5) 50歳以上の年齢区分に登録される60歳以上の選手は、フェスティバル期間中60歳以上の年齢区分の構成員に変更することはできない。
- (6) 特別規則を設ける場合は、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。
15. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチとし、競技方法は次のとおりとする。
- ① 第1日目は、参加54チームを3チームずつ18組に分け、3チームによる組別リーグ戦を行う。
- ② 第2日目は、組別リーグ戦の成績をもとに順位別の18チームを3チームずつ6組に分け、3チームによる順位別リーグ戦を行う。
- ③ 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
- (2) 組別リーグ戦及び順位別リーグ戦の順位の決定方法は次のとおりとする。
- ① 採点法により点数の高い順に決定する。
(勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)
- ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
- ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
- ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
- (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当すること。
(主審・副審は笛「長・短」を持参すること。)
- (4) 試合の進行は、追い込み方式とする。
- (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において行う。
16. 使用球 (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール（重さ210g±10g、円周78±1cm）を使用する。
- (2) 第1日目は(株)モルテン製、第2日目は(株)ミカサ製を使用する。
17. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は54チームとし、次の方法により選定する。
- ① 都道府県ソフトバレーボール連盟（開催地を除く）が推薦する各1チームで46チーム。
- ② 新潟県ソフトバレーボール連盟及び開催地が推薦するチームで6チーム。
- ③ 前年度開催地（埼玉県）と次年度開催地（宮崎県）が推薦する各1チームで2チーム。
- (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準のチーム数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、大会実行委員会において調整・補充する。

18. 代表者会議 (1) 日 時 平成30年9月22日(土) 16時30分～17時10分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 市民交流ホールA
 (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。
19. 審 判 クリニック (1) 日 時 平成30年9月22日(土) 17時20分～18時00分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 市民交流ホールA
 (3) 参集範囲 各チームの主審・副審を担当する2名は必ず参加すること。
20. 開 会 式 (1) 日 時 平成30年9月23日(日) 9時00分～10時00分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 アリーナ
 (3) 参集範囲 スポーツウェアまたはユニフォームを着用して参加すること。
21. 表彰・閉会式 (1) 日 時 平成30年9月24日(月) 14時45分(予定)
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 アリーナ
 (3) 参集範囲 すべてのチームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。
22. 交 流 パーティ (1) 日 時 平成30年9月23日(日) 18時00分～20時00分
 (2) 場 所 「長岡ランドホテル」 悠久の間
 (3) 会 費 5,500円/1人
 (4) 申 込 交流パーティーの申込みは、大会参加申込みと同時に申込みこと。
 会費の納入は、大会参加料の指定口座に振込むこと。
23. 参 加 料 (1) 1チーム 10,000円とする。
 ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
 (2) 大会参加料、交流パーティー参加料及び宿泊・昼食弁当は、申込み受付完了後に名鉄観光サービス株式会社から請求書を代表者に送付するので、請求書に沿って指定口座に振り込みのこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[振込先]

(金融機関) : 三井住友銀行 東海支店
 (口座番号) : 普通 2335653
 (口座名) : メイテツカンコウサービスカブシキカイシャ

24. 申 込 方 法 (1) 参加申込書に必要事項を記入し、会長印を押印のうえ締切日までに次の[申込先]に送付すること。なお、日本バレーボール協会個人登録制度の「チーム加入選手一覧(平成31年4月1日で出力)」を参加申込書に添付すること。

[申込先]

〒940-0094
 新潟県長岡市中島3丁目11番9号
 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会
 事務局 大高 郁雄 (競技委員長)

- (2) 参加申込書(会長印なし)データをプログラム編集に活用するので、メールでも次のメール送信先に送信すること。
 なお、参加申込書のエクセル様式は、次のメール送信先のアドレスあてに請求するか、「新潟県ソフトバレーボール連盟ホームページ」に掲載する参加申込書をダウンロードして使用すること。

[メールアドレス]

bighigh-todocof-0321@jewel.ocn.ne.jp
 事務局 大高 郁雄 (競技委員長)

[新潟県ソフトバレーボール連盟ホームページ] <http://point.gmob.jp/niigata-nsvf/>

25. 申 込 締 切 日 平成30年7月21日(土) 期限厳守のこと。

26. 宿 泊 ・ 昼 食 弁 当 の 斡 旋 (1) 大会期間中の宿泊・昼食弁当は、名鉄観光サービスが要項により手配するので、「宿泊・昼食弁当申込書」に記入し、締切日までに次に申込みこと。

[申込先]

〒950-0916
 新潟県新潟市中央区米山4丁目1-23 (米山Nビル3F)
 名鉄観光サービス株式会社 新潟支店
 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡デスク
 担当 山口 弘 あて
 [TEL] 025-245-8331 [FAX] 025-245-8333
 [E-mail] hiroschi.yamaguchi@mwt.co.jp

- (2) 宿泊・弁当代金は、申込書に基づき請求書等を代表者に送付するので、大会参加料の指定口座に指定期日までに振込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
- (3) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー（協賛）の契約を締結しています。従って、本フェスティバルの参加チームで、宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、そのスポンサー活動を理解のうえ、「名鉄観光サービス株式会社」が案内する宿泊・弁当要項に従って必ず申込をすること。

27. 経費の負担
- (1) 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。
 - (2) 地震、風水害等の自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止された場合は、参加チームのチーム旅費並びに宿泊費の補償はしない。

28. その他
- (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 - (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。
 - (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度)
 - (4) 参加者は、MRS個人登録証を持参すること。

29. 問合せ先

〒942-0031 新潟県上越市佐内町26-3 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会 新潟県ソフトバレーボール連盟 理事長 村山 圭一 [TEL・FAX] 025-543-7581 [携帯電話] 090-6799-5105 [E-mail] kei_mura0327@yahoo.co.jp
--